

研究倫理教育教材の訂正とお詫び

2016年3月23日 研究部

研究倫理教育教材の研究倫理理解度チェックテストの内容に訂正がありましたので、下記の通り訂正のうえ、お詫びいたします。

研究倫理教育教材 研究倫理理解度チェックテスト 設問 32(P.133)

【設問 32】

科学研究は、それまで他の研究者によってなされた研究成果の蓄積の上に築かれます。したがって、研究の実施にあたって先行研究をきちんと踏まえることは重要ですし論文執筆にあたって先行研究を適切に配慮する必要があります。ただ、先行研究を調査するだけでは、オリジナリティのある適切な研究計画の立案や、研究の意義が明確になるわけではありません。

⇒[誤]× (先行研究を調査することで、オリジナリティのある適切な研究計画が立案でき、研究の意義も明確になります)

⇒[正]○

訂正理由：オリジナリティのある適切な研究計画の立案や研究の意義の明確化には、先行研究の調査と深い思考が重要ではある。しかし、先行研究の調査結果を示すだけでは単なる総説（レビュー）にとどまり、オリジナリティのある研究とは言えない。

以上